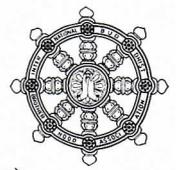


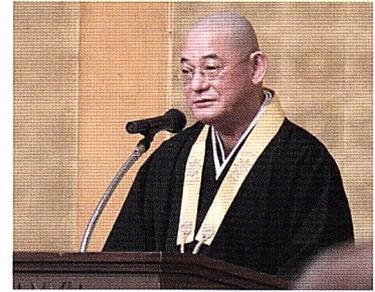
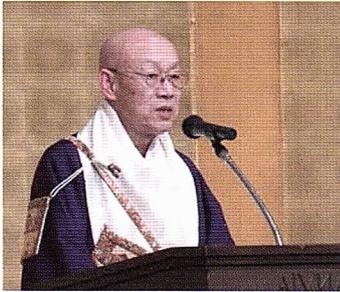
日本寺ニュースレター



Nipponji news letter

2019年（令和元年）7月発行
（公財）国際仏教興隆協会

財団設立50周年・日本寺開山45周年・菩提樹学園40周年・光明施療院35周年・祝賀会開催報告



2019年1月23日ホテルグランヴィア京都に於いて国際仏教興隆協会財団設立50周年、印度山日本寺開山45周年、菩提樹学園開園40周年、光明施療院開院35周年記念祝賀会を開催いたしました。当日は、160名を超える方々にご参加いただきました。

開会の辞に続き、中村理事長が財団設立の経緯報告並びにご来臨の方々はじめ運営を支えてくださっている会員の方々への謝辞を述べました。

引き続き、北河原竺主より竺主に就任して以来日本寺の存在が、一般の方のみならず仏教界の方々でも認知度が低いと感じたため、引き続き日本寺の周知に努めると共に、一人でも多くの方々に日本寺にお越しいただき、日本寺が取り組んでいる宗教福祉事業についてのご理解ご支援を賜りたいとお言葉を頂戴しました。

祝辞を（公社）日本仏教保育協会副理事長・高山久照師、並びに（公社）全日本仏教婦人連盟会長・東伏見俱子師より賜り、2018年世界仏教徒青年連盟（WFBY）の会長にご就任された村山博雅師（全日本仏教青年会顧問）の乾杯のご発声で祝宴を開始。妙法院門跡 門主・杉谷義純師、はじめ有縁の方々よりスピーチを頂戴し盛況裡に終了いたしました。記念式典開催にあたり式典にご臨席の方々のみならず、多くの方々より祝賀金を賜りましたこと衷心より御礼申し上げます。

菩提樹学園

＝◆卒園式・入園式◆＝



卒園式（年長組）



卒園式（新カリキュラム2年卒園組）



入園式保護者と一緒に

=◆「いのちの大切さ」の自覚を◆=

診療の「奉仕」というかたちに限らず、インドでの医療行為の現場でいちばん困るのは、『カルテの患者渡し』というシステムです。大都会の極く限られた数の私立大病院のケースを除けば処方箋やカルテを患者に渡した後、その記録やコピーが医療機関側に保存されるということはありません。カルテや処方記録の保存と扱いは自己責任に帰させられますから、『その紙が何であるか?』の理解を含め、光明施療院が対象とする困窮者層、とりわけ大多数を占める文字の読めない人たちを患者とする仕事は悩みの連続です。なんでも紙があればカマドの焚き付けになってしまいがちな環境にある保護者たちから、そういう環境下で育てられたその子の病歴・生まれた時の状況や経緯を訊き出すなど、及びもつきません。光明施療院の活動は、そんな社会環境の下で行われています。「いのちの大切さを自らが学び自覚できるような援助を」と懸命に努めています。

=◆完工を間近に◆=

仏教学東洋学研究所図書館棟は、本年3月事務局員が渡印し、躯体工事の完了を点検確認、建設請負業者に対し工事中の汚損部分の手直し仕上塗装の再整備などの指摘修正の指示を行い、現在作業を行っております。

同時に内部設備の準備を進め、完成に向けて進んでいます。



天上の塗り直し作業中

=◆顧問・参与改選◆=

2019年2月28日開催の第24回理事会に於きまして、2019年3月31日任期満了に伴い顧問・参与の改選が行われ、下記の諸先生各位に顧問・参与へのご就任を賜りました。任期：2019年4月1日～2年（敬称略）

顧問(重任)：伊藤真聰	上村貞郎	大谷光真	小倉宗俊	桶屋良祐	川端健之	小林正道
田中昭徳	常磐井慈祥	正本乗光	南澤道人	山田一眞		
顧問(新任)：木邊円慈 (錦織寺前門主)		杉谷義純 (妙法院門跡門主)		田代弘興 (真言宗豊山派管長・総本山長谷寺化主)		
参与(重任)：安藤 晃	市川智康	岡本永司	久我儼昭	澤田晃成	野間秀昭	西村七兵衛
安田松慶	横山照泰					
参与(新任)：五條良知 (金峯山修験本宗 管長)						

=◆事業計画・予算、事業報告・決算について◆=

【平成31年度(2019年度)事業計画・予算】

2019年2月28日開催の第24回理事会に於いて平成31年度(2019年度)事業計画案・予算案が承認されました。

【平成30年度事業報告・決算】

2019年5月28日開催の第25回理事会に於いて、平成30年度事業報告ならびに決算が承認され、これを受け2019年6月14日開催の第14回評議員会に於きまして平成30年度決算が承認されました。

これらの書面につきましては、webサイト(<https://www.ibba.jp/>)に掲載いたしておりますのでご参照くださいようお願い申し上げます。また、郵送での送付をご希望の方は事務局までご用命ください。

=◆日本寺事業に関係するインドの法律改正◆=

インドの国家運営は1946年の独立以来5年を一区切りする行政指針に基づいて行われていますが、日本が令和に入った今年は第13次5ヵ年計画にあたります。モディ政権の2020年を一応の法整備の区切りとす行政改革に邁進の結果、私たち日本寺を取り巻く法律環境は大きな変更を余儀なくされました。

現時点で当協会の宗教福祉事業の実施形態に大きな影響を及ぼすのは以下の5法です。

『何がどのように変わったか?』は、記事スペースの関係上追い追いに報告申し上げますが、各法への対応等の実際については随時協会に直接お問合せ頂ければ幸いです。

記 1：略称/医療機関・医療施設設置法 2：略称/修正・医薬および化粧品法 3：略称/公益法人登録法
4：略称/国民総番号法 5：略称/改定学齢規則



公益法人登録新法ロゴマーク

伊佐榮祥 (真言宗智山派)

今回のコレシュリー参拝にあたり、この地が聖地たる所以となるキーマン、アティーシャ尊者に言及しなければならない。

アティーシャ尊者とは10世紀から11世紀にかけて活躍したベンガル人の僧侶、「この壊滅を以ってインド仏教の終焉」とされたインド仏密教の最高学府ヴィクラマシーラ密教僧院の炎上崩壊前最後の僧院長を務めた人物であり、これ以降のヴィクラマシーラ再建はなかったところから、密教の系譜上インドにおける仏密教の完成者とされている。



そのアティーシャがナーランダ僧院での修学を終え、招請を受けているヴィクラマシーラ僧院に赴く前に護摩壇を築いた場所として名高い。ブッダガヤからサルナートへ向かう道程として立ち寄ったとされ、今も後期仏密教を伝承するチベット社会にあって、その影響を受けた世界各国からのチベット仏教徒の巡礼が絶えない。私も密教行者の端くれとして是非その場所へ行きたいと思い、今回の参拝に至った次第である。

ブッダガヤから直線距離で真南に30Km、道程85kmのところにあるコレシュリーは標高530M。ヒンドゥー教と仏教とジャイナ教の聖地となっている。

ヒンドゥー教に於いてはヴェーダの時代からの巡礼地になっており、この場所はマハー・バーラタやプラナ文献にも言及されている。

山頂に祀られているコレシュリー・デーヴィはマザー・コレシュリーと呼ばれ、インド中に数多くあるカーリー寺院群の中でも重要とされており、男女問わず子供は通過儀礼として髪を剃り、女性は結婚や妊娠の為に、男性は6歳・15歳までの成人感謝、また結婚後は子供や妻のために礼拝を捧げる。

当日、我々は灼熱の太陽を避けるため朝の勤行が終わってすぐに車で日本寺を出立。麓は土産屋やレストランが立ち並び、巡礼者で賑わっていた。彼ら彼女らインド人の多くは山羊を連れており、コレシュリー・デーヴィ(女神)への生贄として山頂へと連れて行くのだそう。かつては山頂で山羊をシメていたが現在は連れて帰って山羊カレーとなる。確かに、山を降りてくる人々と山羊の額には神に祈りを捧げた印の「ティーカ」が塗られている。

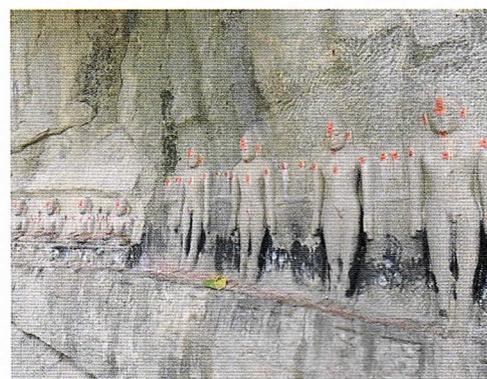


登山自体は3回ほど休憩を挟んでも1時間程で山頂に至る。とはいえ、休憩を挟みたくないような勾配の階段が続き、途中の山道では汲んできた水を既にコップに注いだものを1杯10ルピーで売るといふ、さすがインド的な逞しい人々を横目に息を切らせながら通り過ぎ、休憩時に振り返れば麓は既に中々の絶景になっていた。

山頂に着くと驚いたことに山の上とは思えないほど大勢の巡礼の人と山羊、供物を売る店やお土産店で賑わっており、バザールの様相を呈している。その中を通り抜けると全長約100m横25m程のカルデラ湖が出現し、多くの人が沐浴をしていた。宗教儀礼に篤い人々に感銘を受けつつ湖のほとりを歩いていると早速仏足石と思しき岩を発見する。仏教の片鱗に出会えたことに高揚を覚えながらもお鉢を巡り、富士山で言うところの剣ヶ峰を目指す。

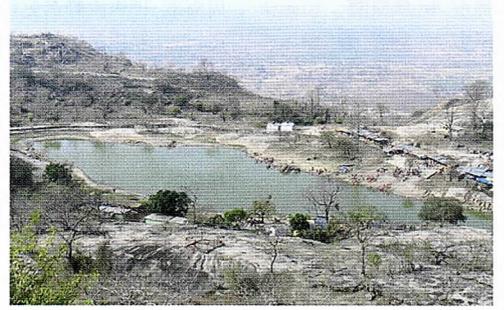
山頂にひときわそびえ立つ岩の頂を目指しながら岩肌を登って行くとタルチョ(チベットの祈祷旗)がはためいているのが見えてくる。ヒンドゥーゾーンから仏教ゾーンへと移り変わっていく様だ。途中、バラモン司祭に手招きされて靴を脱ぎ、胎内くぐりの様な岩の折り重なった隙間を踏みながら進むと10体の仏像が彫ってある岩に出会う。その更に奥には5体ずつの仏像と裸の仏陀、つまりジャイナ教の開祖、マハーヴィーラの像と一緒に彫られている。かなり珍しい光景だと思うが、仏教とジャイナ教の聖地である証だとバラモンは言う。

そこから更に岩肌を登ると漸く今回の目的地アティーシャが護摩



壇を築いた岩の上に辿り着く。そこには四方に結界の鍮羯磨やりかつまを打ち込んだ跡があった。そこからブッダガヤへの遠大な景色を眺めつつ、築かれた当時の護摩壇と古えの偉大な先達に思いを馳せる。千年昔と変わらぬであろう風に吹かれながらしばし御法樂をあげて我々の巡礼の目的は果たされた。

眼下に湛える山頂の湖は雨水なのだそうだ。ニーランジャンナ川（尼蓮禅河）ですら枯れているこの乾季において、一年中枯れることのない湖が山頂にあることは太古の人々にとっても現代に於いても、宗教の分類など関係なく十分に聖地たり得る山であることが解る。もちろん帰路にはミーハーな日本人宜しくヒンドゥー教の儀式に参加して額にしっかりと「ティーカ」をつけて帰ってきたのは言うまでもない。



※当稿は、ダイジェスト版です。当協会webサイトに全文を掲載してあります。（<http://www.ibba.jp/>）

日本寺駐在僧を募集しております

1ヶ月～2年・僧籍保有者・宗派問いません。お釈迦様の聖地ブッダガヤで経験を積んでみませんか。
詳細は、事務局までお問い合わせください。

皆様からのご支援に感謝申し上げます。敬称略（平成30年12/1～平成31年3/31まで）

一般寄附		岩手県		港区		東大和市		三島市	
..... 100万円以上.....		盛岡市	永泉寺	台東区	櫻井英幸	門屋信誉	三島市	勝俣要子	
東京都		花巻市	廣隆寺	台東区	金嶺寺	神奈川県	三島市	山梨明子	
渋谷区	(公社)全日本 仏教婦人連盟	宮城県		台東区	白川良行	川崎市	熊坂 正	三島市	石渡清司
江東区	長専院	仙台市	星 松岳	台東区	清光寺	川崎市	熊坂加代子	熱海市	快長院
立川市	真如苑	仙台市	清野幸雄	文京区	岩本一典	横浜市	孝道山本仏殿	熱海市	海福寺
武蔵野市	光専寺	山形県		文京区	浄心寺	横浜市	歓成院	富士市	篠田節子
		上山市	土田秀穎	北区	東覚寺	横浜市	大圓寺	静岡市	松下純子
		福島県		北区	寿徳寺	横浜市	西有寺	静岡市	中村登美枝
		白河市	渡邊宗徹	北区	金剛寺	横浜市	光明寺	焼津市	教念寺
		須賀川市	長禄寺	足立区	浄光寺	横浜市	早島大英	長泉町	佐藤弘子
		茨城県		葛飾区	金蓮院	横浜市	太田雍子	長泉町	鎌田シゲ子
		取手市	本願寺	葛飾区	滝沢幹雄	横浜市	鳥居孝順	愛知県	
		栃木県		江戸川区	明福寺	新潟県		刈谷市	大音祖瑛
		日光市	桑門秀光	江東区	善徳寺	上越市	小山長孝	刈谷市	崇福寺
		鹿沼市	雲龍寺	品川区	平岩共代	新潟市	高木喜一郎	名古屋市	今井有訓
		群馬県		目黒区	澤 利明	新発田市	新潟県仏教会	名古屋市	平田院
		前橋市	西光寺	世田谷区	千葉真知子	山梨県		名古屋市	藤田 澈
		前橋市	光巖寺	世田谷区	常德幼稚園	身延町	佛子の会	名古屋市	神野哲州
		桐生市	淨運寺	新宿区	西光庵	身延町	身延山久遠寺	犬山市	寂光院
		埼玉県		中野区	岡本照代	長野県		三重県	
		さいたま市	川又勇雄	中野区	唐澤靖治	長野市	徳田節子	津市	高山宗親
		さいたま市	石井ゆう子	中野区	福蔵院	上田市	大輪寺	松阪市	樹敬寺
		さいたま市	(株)よみがえる	中野区	内田洋一	松本市	小笠原隆元	滋賀県	
		川越市	蓮馨寺	杉並区	嶋田昌生	松本市	玄向寺	大津市	横山照泰
		所沢市	金乗院	練馬区	佐藤蓮洋	松本市	正麟寺	大津市	渡部光臣
		千葉県		練馬区	田中成明	松本市	松岳寺	近江八幡市	池上良慶
		柏市	南龍寺	武蔵野市	月窓禅寺	伊那市	角田泰隆	草津市	佐々木昭道
		成田市	成田山新勝寺	小平市	岡野昭	伊那市	光久寺	甲賀市	溪 恒雄
		東京都		立川市	長塚充男	塩尻市	西福寺	京都府	
		千代田区	神田寺	八王子市	極楽寺	塩尻市	興龍寺	京都市	細見昌代
		千代田区	渡邊光彦	八王子市	溝辺 了	岐阜県		京都市	番地章夫
		千代田区	松元 崇	八王子市	山田チエ子	岐阜市	山田薫	京都市	田邊さやか
		中央区	大西幸男	八王子市	関谷 敷 正代	高山市	千光寺	京都市	(株)安藤
		中央区	(株)日本香堂	町田市	大橋正明	静岡県		京都市	浅井光雲
		港区	ホールディングス	町田市	内田貞義	沼津市	真楽寺	京都市	泉涌寺
			浄土寺	青梅市	小嶋次郎	裾野市	(株)七栄	京都市	湯浅英明
				西東京市	浄心寺	三島市	坂井則子	京都市	総本山妙満寺

京都市 (株)宇佐美修徳堂
京都市 中村文峰
京都市 白藤雅一
京都市 霊雲院
城陽市 麴谷 澗
宇治市 山瀬拳吾
長岡京市 日下俊文
大山崎町 平田弘一
大阪府
大阪市 自敬寺
大阪市 竹林寺
大阪市 稲垣佳子
大阪市 濱田友子
大阪市 荒井とよ子
吹田市 小野政子
吹田市 桐座 信
枚方市 原 芳嗣
枚方市 小川眞乘
大東市 祐照寺
交野市 田中隆一
交野市 堀本賢順
東大阪市 堀内ゆり子
兵庫県
神戸市 小池弘三
神戸市 福祥寺
西宮市 碓 雄神
宝塚市 田中京子
加東市 清水寺
奈良県
奈良市 樋口教香
奈良市 法華寺門跡
奈良市 松久保秀胤
奈良市 加藤大覺
奈良市 森山朋子
奈良市 森田由躬江
奈良市 三嶋 誠
奈良市 飯田二昭
奈良市 大安寺
奈良市 矢追秀敏
奈良市 (株)近畿日本ツーリス
スト関西奈良支店

奈良市 圓照寺
奈良市 帯解寺
奈良市 薬師寺
奈良市 笹尾正道
奈良市 野原釉子
奈良市 山崎英治
奈良市 船津喜美子
王寺町 福井昭典
王寺町 中寫 大
斑鳩町 法隆寺
斑鳩町 吉田昌功
五條市 北山硯子
大和郡山市 藤川保雄
和歌山県
有田川町 佐々木紀彦
島根県
出雲市 一畑寺
益田市 松本祐二
岡山県
久米南町 漆間宣隆

広島県
江田島市 作 ヨシ子
山口県
周南市 大野恭史
山口市 法明院
徳島県
徳島市 (一社)徳島県仏教会
高知市 花岡正覚
福岡県
福岡市 高野美恵子
宗像市 承福寺
長崎県
諫早市 宮崎清彰
宮崎県
都城市 佐々木鴻昭
鹿児島県
鹿屋市 田中俊實

一般寄附
…………… 10万円以上 ……………

奈良県
奈良市 薬師寺
大阪府
大阪市 井上徳子
栃木県
宇都宮市 清巖寺
京都府
京都市 知恩院
大阪府
大阪市 念法眞教
……………

北海道
札幌市 龍雲寺
宮城県
塩竈市 雲上寺
多賀城市 小笠原優子
栃木県
宇都宮市 池田篤信
宇都宮市 橋本榮治
上三川町 鯨 照子
埼玉県
八潮市 菊池東実
千葉県
千葉市 光明寺
船橋市 高橋節子
東京都
台東区 長明寺
台東区 末廣久美
台東区 鈴木海光
文京区 永瀬富士子
北区 福性寺
北区 興楽寺
江東区 眞尾 茂
目黒区 鏑木敏嗣
新宿区 真清浄寺
新宿区 加藤喜美
新宿区 玄國寺
調布市 深大寺
八王子市 渋谷康悦
神奈川県
横浜市 堀口 助

綾瀬市 蓮光寺
新潟県
長岡市 佐々木昌敏
長野県
下諏訪町 堀内伸二
静岡県
沼津市 大中寺
富士市 八木やち代
富士市 篠田節子
静岡市 中村康雅
浜松市 岡本一八
愛知県
大府市 極楽寺
滋賀県
大津市 浜田泰介
大津市 渡部光臣
京都府
長岡京市 日下俊文
大阪府
大阪市 大阪府佛教会
兵庫県
神戸市 小池弘三
奈良県
奈良市 唐招提寺
奈良市 安田暎胤
奈良市 松井みち子
奈良市 井久保和雄
和歌山県
広川町 法蔵寺
福岡県
福岡市 (株)はせがわ
長崎県
長崎市 葉山茂實
大分県
豊後高田市 多福院

仏教学東洋学研究所
岩手県
盛岡市 永泉寺
東京都
江東区 善徳寺
町田市 大橋正明
神奈川県
横浜市 東光禅寺
横浜市 林 帯子
長野県
松本市 廣澤寺
静岡県
富士市 篠田節子
京都府
京都市 番地章夫
奈良県
奈良市 矢野朋子

菩提樹学園
…………… 10万円以上 ……………

奈良県 国際ソロプチミスト
奈良-まほろば
宮城県
仙台市 清野幸雄
……………

北海道
函館市 立正佼成会函館教会
岩手県
盛岡市 永泉寺
茨城県
取手市 本願寺
栃木県
宇都宮市 蕪木 堅
群馬県
太田市 稲村博道
千葉県
柏市 佐々木利夫
東京都
千代田区 神田寺
北区 寿徳寺
江戸川区 明福寺
江戸川区 泉福寺
江東区 坂口千恵
江東区 子安一宏
渋谷区 飯田順子
目黒区 土田稔子
目黒区 澤 利明
世田谷区 千葉真知子
八王子市 岡部早苗
西東京市 浄心寺
神奈川県
川崎市 熊坂 正
川崎市 熊坂加代子
横浜市 東光禅寺
横浜市 林 帯子
綾瀬市 船崎 裕
伊勢原市 大谷三春
山梨県
北杜市 横内亮子
長野県
松本市 廣澤寺
松本市 玄向寺
岐阜県
本巣市 慶円寺
岐阜市 山田 薫
美濃市 井川昭栄
静岡県
小山町 山口和夫
富士市 篠田節子
愛知県
名古屋市 坂本リエ
犬山市 寂光院
春日井市 小澤宗幹
三重県
紀北町 橋本武彦
滋賀県
大津市 渡部光臣
草津市 寺澤 薫
京都府
京都市 細見昌代
京都市 白藤雅一
長岡京市 日下俊文
宮津市 松本慧光
大阪府
大阪市 荒井とよ子
吹田市 江崎道子

茨木市 路次和美
東大阪市 善村文瑞
堺市 川上初枝
兵庫県
西宮市 後藤美恵子
奈良県
奈良市 三嶋 誠
奈良市 矢追秀敏
奈良市 山崎英治
奈良市 平田信利
王寺町 福井昭典
田原本町 櫻井忠春
大和郡山市 安満義香
吉野町 金峯山修験本宗
和歌山県
海南市 西出光男
愛媛県
松山市 寺川勲雄
福岡県
小竹町 江藤明子

光明施療院
…………… 100万円以上……………

東京都
渋谷区 (公社)全日本
仏教婦人連盟
…………… 10万円以上 ……………
東京恵比寿ロータリー
クラブ有志
愛知県
名古屋市 (一財)森記念製造
技術研究財団
……………

岩手県
盛岡市 永泉寺
茨城県
取手市 本願寺
宇都宮市 蕪木 堅
千葉県
千葉市 新原康生
東京都
江戸川区 泉福寺
江東区 子安一宏
八王子市 岡部早苗
昭島市 竹口甲三
西東京市 浄心寺
神奈川県
川崎市 熊坂 正
川崎市 熊坂加代子
横浜市 東光禅寺
長野県
松本市 玄向寺
岐阜県
美濃市 小森恒子
静岡県
小山町 山口和夫
静岡市 浄土宗静岡教区
寺庭婦人会

富士市 篠田節子
愛知県
犬山市 寂光院
京都府
京都市 細見昌代

☆ご支援のお願い☆

当協会ではインド・ブッダガヤへの更なる福祉活動の推進を図るため、印度山日本寺運営をご支援いただく護持会員、ならびに菩提樹学園、光明施療院の運営をご支援いただくサポートプログラムを設けております。

現在、財政的支援の減少により事業運営が厳しい状況に陥っています。どうか、皆さまの温かいご支援をいただきたくお願い申し上げます。

◆ 護持会員のご案内 ◆

年会費 個人会員:5,000円 法人会員:10,000円 維持会員:100,000円(いずれも1口以上)

◆ ヒューマンサポートプログラムのご案内 ◆



- ・菩提樹学園年間ペアレントメンバー 年会費:10,000円
- ・園児1人の文具代3,000円・1クラス(35名)分の給食代1,000円
- ・光明施療院サポート:10,000円



プログラムの他、任意の金額でご寄附をお願いしております。Webサイトからクレジットカードでのご寄附も可能です。菩提樹学園年間ペアレントメンバーを3年間ご継続いただいた方には記念品を贈呈致します。

▽郵便振替▽ 00110-4-5493 加入者名 公益財団法人国際仏教興隆協会

▽銀行振込▽ 三菱東京UFJ銀行 中目黒支店 普通預金 0127885 公益財団法人国際仏教興隆協会

※平成24年度より内閣府の認定を受けた公益財団法人として運営され、御寄附頂きました金額は「税額控除」「所得控除」の対象となります。

北河原竺主ご同行インドツアー

本年の北河原公敬・日本寺竺主ご同行の佛跡ツアーは、日本寺でのご法要、菩提樹学園の訪問に加え、霊鷲山や、ガンジス河、ウダイプールのレイクパレスホテルに宿泊が企画されています。



【期間】2019年11月21日(木)～
【旅費】6日間コース:290,000円
8日間コース:438,000円
※別途空港諸税・燃油サーチャージ

【お問合せ】
(株)近畿日本ツーリスト関西 奈良支店 担当:中田
TEL0742-23-4891

写経会のご案内

祐天寺様ご協力の元、写経会を開催しております。お釈迦様お悟りの地、ブッダガヤ大菩提寺での納経奉告後、日本寺に奉納いたします。また、写経会にご参加いただけない方には、ご自宅で写経いただけるキットを郵送します。



【開催日】2019年 8/9 9/13 10/18 11/8 12/13 (金)
18:00～20:00 (17:30受付開始)

【場所】祐天寺 書院(東京都目黒区中目黒5-24-53)

【内容】法要・法話・写経 ※開催時間中途中参加も可能

【アクセス】東急東横線祐天寺駅徒歩5分、JR恵比寿駅より用賀行バス祐天寺前下車すぐ

【納経料】2,000円(ご寄附として頂戴します)

公益財団法人国際仏教興隆協会

webサイト <http://www.ibba.jp/> 随時更新中!

印度山 日本寺

検索



@indo_nipponji



ibbajp

フェイスブック・ツイッターも更新中



事務局より

日本寺ではご参拝時にご法要をお勤めいただけます。その際は、事前に下記事務所までご連絡いただけますようお願い申し上げます。

編集発行

公益財団法人国際仏教興隆協会

〒153-0061

東京都目黒区中目黒5-24-53

TEL03-3711-7608 FAX03-3711-7673

e-mail: jimukyoku@ibba.jp

<http://www.ibba.jp/>